



izumi Senko.

いずみ染工株式会社

従流志不変

私たちは時代の流れを読み、高い志をもって
ワールド・ユースな製品を供給します

“従流志不変”大徳寺・立花大庵老師の言葉
流れに身をゆだねる勇気と、ゆだねながらも心には志を忘れない強い意志を持つ
難関を前に立ち往生した時は、思い切って流れに身をゆだねなさい
ただ、いったん立てた志は忘れてはいけません



高圧チーズ染色機



常圧スミス染色機



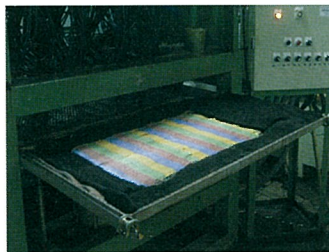
見本用染色機



スペック染色機



SSPソフトワインダー



縞染色機

いずみ染工は各種織物及びニット用原材料としての天然素材から合成繊維の糸染専門工場として、チーズ染色をはじめ各種の染色加工設備はナショナル・ブランドの厳格な規定をクリアするとともに、デザイナーの感性に応える加工技術を提供しています。

現代のファンション・シーンの多彩な需要に、長年培ってきた経験と優れた技術力、斬新なアイデアでお応えできる、国内有数の実力工場と自負しています。



工場内部



山桜煙る春嶺のように自在に染める

私たちのホームグラウンド・栃尾は若き上杉謙信が居城とするなど、歴史と伝統の地として知られるとともに、守門岳よりこんこんと流れいずる水量に恵まれた自然豊かな地域です。

江戸時代から続く染めの伝統は、まさにこの豊富で清らかな水流によって培われてきました。私たちは自然を愛し、山桜煙る春嶺のように、実り豊かな製品を紡ぎだしていきたくと考えています。



● 染色方法

- チーズ染色
- カセ染色
- マフ染色
- パッケージ染色
- スベック染色
- 緋染色
- 製品染め

● 販売品目

- シルクパウダー
- 麻セルロースパウダー
- キトサンパウダー
- いずみそうぶ（シルキー）
- シルキパウダーS10KJ

● 概要

本社・本社工場 〒940-0234 新潟県長岡市栃尾泉2477-1
 パウダー工場 Tel.0258-52-4411 Fax.0258-52-3610

設立 平成11年6月3日

資本金 4,000万円

代表者 代表取締役社長 鹿田 純雄

事業内容 天然繊維・化学繊維糸の漂白、染色、加工（チーズ・マフ・カセ）
 天然繊維・化学繊維織物およびニットの漂白、染色（製品染色）
 化粧品原料の製造・販売・化粧品 販売

年商 4億5,000円 850t/年（Max.100t/月）

従業員 50名（役員5名・正社員38名・臨時7名）

● 沿革

昭和43年 12月 株式会社 新潟繊維準備センター 設立
 資本金4,000万円

昭和46年 7月 紺藤整染興業株式会社 に営業譲渡

平成11年 6月 いずみ染工株式会社 設立 資本金1,250万円

平成11年 8月 紺藤整染株式会社の泉工場を分離独立し
 いずみ染工株式会社営業開始

平成12年 3月 紺政染工株式会社を吸収合併し、金町工場とする。
 資本金2,000万円

平成17年 12月 株式会社 フジニの糸染部門と業務提携

平成18年 8月 金町工場を本社工場に統合

平成18年 12月 株式会社フジニより営業権譲渡

平成21年 10月 パウダー工場完成 化粧品用パウダーの製造を開始

平成22年 12月 組織を「染色事業部」「パウダー事業部」の2事業部門に改組

平成23年 2月 低刺激性石鹸「いずみそうぶ」発売

平成23年 6月 2,000万円増資 資本金4,000万円

平成23年 7月 低刺激性石鹸「いずみそうぶシルキー」発売

平成24年 10月 排水処理設備 新設

平成26年 10月 フェースパウダー「シルキーパウダーS10KJ」発売

栃尾地区の山桜と製品





izumi Senko.

Izumi Dyeing Co.,Ltd.

2477-1, Tochio izumi, Nagaoka-shi, Niigata-ken
Phone:0258-52-4411